

生徒集会（代中フェスタ）9/9



10月3日（金）・4日（土）に開催される代中フェスタに向けて、9月9日（火）に、生徒集会が開かれました。

それぞれのスタッフは、夏休み前から準備を進めてきました。オープニング、フィナーレ、スポーツカーニバル、パフォーマンス、美術のスタッフと生徒会役員がフェスタを動かします。

集会は、実行委員長の言葉と役員の歌から始まりました。フェスタの日程、内容の説明があり、その後、ステージパフォーマンスの出演者について、それぞれの見どころも含めて紹介がありました。スポカニスタッフからは、熱中症クイズが出されました。最後に、フィナーレスタッフが、全校で踊るダンスを披露しました。

フェスタを経験していない1年生にも、その楽しそうな雰囲気や、上級生たちのフェスタに向ける熱い思いが伝わる集会となりました。みんなで力を合わせて、素晴らしいフェスタをつくりあげてくれることを期待しています。



「なぎなた」の授業

今年度から代田中に来ていただいている鳥羽瀬先生。何を隠そう、「なぎなた」の日本代表選手なのです！こんな機会はめったにないということで、今年度は2年生と3年生が、体育の武道の単元で「なぎなた」の学習を行っています。

生徒たちは、初めて触るなぎなたに興味を示していました。そして、「面」や「すね」といった型の練習に熱心に取り組んでいます。



1年 防災教室 9/11

9月11日（木）に、1年生がDAT（総合的な学習の時間）の一環として、防災教室を行いました。今回は、講師に豊川市役所危機管理課の伊藤様をお呼びし、災害に対する正しい知識を身につけることや、災害時の非常食づくりなどの活動を行いました。

はじめに、非常食作りを行いました。お米に水を加え、1時間ほど待つと出来上がるアルファ化米を、講師の方に手順を教えてもらいながら準備しました。

次に、地震についての基礎的な知識や地震が起きた時の助け合いの重要性などについて、講師の方のお話を聞きました。

教室に戻り、新聞紙でのお皿づくりをした後、出来上がった非常食を食べました。レトルトのカレーをかけて食べたのですが、予想していたよりもおいしく、生徒たちもびっくりしていました。

この活動を通して、いざ災害にあった時、どうすればよいのか、どんなものをどのように食べるのかなどを理解することができました。



第2回 学校保健委員会 9/19

9月19日（金）に、第2回学校保健委員会を豊川市文化会館にて行いました。講師に、豊川市スクールソーシャルワーカーの馬場孝利様をお呼びし、「自分を大切にすること？ 人を大切にすること？」というテーマでお話をいただきました。

「自分を大切にすること」とは、「自分で自分を元気にすること」であり、そのために、ちょっとした楽しみを見つける「小さなハッピー作戦」や、自分で自分を励ます「独り言作戦」、悲しみや怒りなどを和らげる「ネガティブ・ポイ」など、元気に生活するための方法や考え方を教えていただきました。また、悩みの解消の仕方や友達との上手な接し方等も教えていただき、これからの生活で心がけるとよいことを、幅広く知ることができました。

